

日本語生成パネル会合(10)議事録(案)

日時： 2015年5月20日(水) 9:32 - 11:23

場所： JPRS会議室

出席者(順不同)：

久保次三 専修大学
後藤滋樹 早稲田大学
堀田博文 JPRS
前村昌紀 JPNIC(9:38-)
村上嘉隆 株式会社ブライツコンサルティング
米谷嘉朗 JPRS
是枝祐 JPNIC(事務局)
高松百合 JPRS(事務局)

欠席者(順不同)：

小西和憲 APAN-JP事務局長
田代秀一 情報処理推進機構

アジェンダ：

- (1) 前回議事録確認
- (2) CJKでの調整結果共有
- (3) CJK会合の結果を受けたJGPの対応
- (4) 日本コミュニティとのコミュニケーションプラン検討
- (5) 今後の予定
- (6) その他

資料：

- 1 日本語生成パネル会合(10)アジェンダ
- 2 日本語生成パネル会合(9)議事録(案)
- 3 CJK調整委員会報告
- 4 今後の検討課題
- 5 JGPとしての検討課題への対応
- 6 日本コミュニティとのコミュニケーションプラン
- 7 今後の予定

決定事項：

- A 前回議事録は承認した。
- B J-LGR-1ではWLEは定義しない、ということで仮決める。
- C JGPとしての今後の検討課題について調査を行う。
- D 今後のCJKでの調整の場には堀田、米谷、高松がJGPを代表して参加する。
- E 次回開催は6月15日-17日の間で日程調整を行う。

議事経緯：

- (1) 前回議事録確認[資料2]

前回議事録は承認された。

- (2) CJKでの調整状況共有[資料3]

堀田博文・米谷嘉朗より5月15日～16日に韓国で実施したCJK調整委員会の報告を行った。

61:
62:
63: (3) CJK会合の結果を受けたJGPの対応[資料4、資料5]
64:
65: 堀田博文より、CJK調整委員会の結果を受け、JGPとして対応が必要な事項につい
66: て報告を行った。
67:
68: また、米谷嘉朗より具体的な対応案について提案を行い議論を行い、J-LGR-1で
69: はWLEを定義しないということを仮決定した。
70:
71: allocatableとする文字もしくは文字列を減らすか否かについては、引き続き
72: 米谷嘉朗が調査を行い、次回JGP会合で検証結果を報告することとし、議論が
73: 継続している部分については、今後も堀田・米谷。高松の3人が、必要に応じ
74: JGPと相談しながらCJKでの調整を行うこととした。
75:
76:
77: (4) 日本コミュニティとのコミュニケーションプラン検討[資料6]
78:
79: 周辺状況により、全体スケジュールが後ろ倒しとなっており、意見募集なども
80: 来年以降になる可能性が高い。
81:
82: 引き続き状況を確認しながら、意見募集とは別に、商標権者への周知活動などの
83: 開催を検討する。
84:
85:
86: (5) 今後の予定[資料7]
87:
88: 6月下旬のICANN会合前である6月15日(月)～6月17日(水)頃の次回JGP会合開催を
89: 調整することとした。
90:
91: ICANN会合時IDN関連のセッション参加予定者を事務局でとりまとめ、
92: CJKで共有する。
93:
94: -----
95: 以上